

アンジュール いつの日か…
unjour いつもどこかで素敵なお会いを

兼六・情報誌 No.22

2025
秋



仏壇のある暮らし

忙しい毎日の中でも、仏壇の前で
手を合わせるひとときは、自分を見つめ直し、
心を落ち着ける時間にもなります。

読者プレゼント

同封のハガキに
ご意見・ご感想・質問など
お気軽に寄せください。
北陸製菓株式会社の
お菓子詰め合わせ

抽選で20名様に
プレゼント

応募締切 令和7年11月30日(日)
※当選者には、こちらからお届けに伺います。

セレモニー会館兼六



セレモニー会館
兼六西泉

〒921-8043
金沢市西泉4丁目85番地
☎076-241-4949



セレモニー会館
兼六駅西

〒920-0024
金沢市西念4丁目26番15号
☎076-234-7744



セレモニー会館
兼六城北

〒920-0842
金沢市元町1丁目8番20号
☎076-252-9999



セレモニー会館
兼六笠舞

〒920-0965
金沢市笠舞3丁目4番3号
☎076-224-8700



セレモニー会館
兼六扇が丘

〒921-8812
野々市市扇が丘33番19号
☎076-248-0005

兼六互助センターからのお願い

■ご住所・ご連絡先が変わられた会員様へ
住所等変更をお知らせください
お電話またはEメールにて受け付けております。
(076)242-0612
Eメール: muraigrp@po.incl.ne.jp



仏壇の陽明堂

〒921-8155 石川県金沢市高尾台2丁目244番地
TEL 076-298-2152 FAX 076-298-3556
<https://youmeido.jp/>
営業日: 年中無休 (臨時休業あり) 駐車場: 店舗前6台
営業時間: 9:00 ~ 19:00



創業40年。何世代にも渡り長く付き合う仏壇・仏具は、
家族への想いが詰まった大切なものです。新調はもちろん、
仏具の洗い・修理、お引越しや処分まで。部品のおひとつから、
どんな小さなお望もお伺いします。心をこめて、お客様のご家族と同じ気持ちでご対応いたします。

編集後記

私たちが故人様をご自宅へ搬送し、仏間にご安置する際ですが、大切なご仏壇のご準備も合わせてさせて頂くことがあります。そしてそのご仏壇の中をよく見てみると、打敷が當時かかっていたり、仏具の配置が違っていたりと正確な莊厳をなさっている方は少なく感じます。ですから今回の情報を参考にして、ご自宅のご仏壇と大切に向き合ってみてはいかがでしょうか。また月参りなど、ご自宅にいらっしゃるお寺様にお尋ねしてみても良いと思います。

読者プレゼント

北陸製菓株式会社の
お菓子詰め合わせ
抽選で20名様にプレゼント

応募締切
令和7年11月30日(日)

※当選者には、こちらからお届けに伺います。
写真は詰め合わせ内容の一部です。
他の商品も合わせてお届けしますので楽しみにお待ちください。

unjour

No.22 2025年10月

編集・発行 (株)村井 兼六互助センター ☎076-242-0612
〒921-8031 石川県金沢市野町1丁目1番17号 URL: <http://murai-web.com/>

仏壇とともに暮らす

仏壇とのこれから付き合い方

「ご先祖を想い、心を整える時間」

家族が心静かにお参りできる環境を整えましょう。

私たちの暮らしの中で、仏壇はご先祖さまや故人を偲び、日々の感謝を伝える大切な場所です。忙しい毎日の中でも、仏壇の前で手を合わせるひとときは、自分を見つめ直し、心を落ち着ける時間になります。

仏壇は、単なる「祈りの道具」ではなく、家族の歴史と絆をつないでくれる存在です。そこには、代々受け継がれてきた想いや、今を生きる私たちを見守るあたたかい気配が宿っています。

ご本尊様とお祀りのかたち

真宗大谷派（東）におけるご本尊は「阿弥陀如来」です。木像の場合は頭光の付いた立像（東立弥陀）、掛軸の場合は上辺に六本の後光が差した立像をお祀りします。

脇侍（わきじ）は、ご本尊様の両脇に、向かって左に「九字名号」、右に「十字名号」の掛軸をお祀りします。お寺によっては、左に「蓮如聖人」、右に「親鸞聖人」を祀る場合もあり、ご住職に確認することをおすすめします。

なお、宗派によってご本尊は異なります。たとえば、曹洞宗では「釈迦如来」、真言宗では「大日如来」、日蓮宗では「題目（南無妙法蓮華経）」をお祀りするなど、それぞれの教えに基づいたご本尊が安置されます。ご自宅で仏壇を新しく設ける際は、菩提寺やご住職に相談し、宗派に合わせてお祀りの形を整えると安心です。

近年は、住宅事情の変化から小型の仏壇や、リビングにもなじむデザインのものも増えています。大切なのは大きさや形式ではなく、「想いを込めてお祀りすること」。お彼岸やお盆だけではなく、日常の中でも気づいたときに手を合わせてみましょう。その小さな時間が、心にやすらぎをもたらし、家族の絆を深めるきっかけになります。

仏壇本体については、最近では仏道具や専門業者が「仏壇供養」「仏壇引き取りサービス」などを行っています。自分で廃棄する場合も、最後に手を行ひ、安心して次の段階へと進めることができます。

感謝の心でむかえる仏壇の整理

長い年月、家族の中心にあり続けた仏壇。

世代が変わったり、住まいを移したりする中で、「仏壇をどうすればよいのか」と悩まる方も少なくありません。仏壇を手放すことは、単なる「処分」ではなく、これまでご先祖さまをお祀りしてきた時間と想いに区切りをつけたりしてきました。

大切なのは、「感謝の気持ちで見送る」という姿勢です。

仏壇を整理する際は、まず「仏壇の中にあるもの」に目を向けましょう。ご

年忌法要やお正月、お彼岸、お盆などに比べて、モダン仏壇が支持を集めています。宗派を問わず自由に祀れる点も人気の理由です。

従来の「金仏壇」「唐木仏壇」などに比べて、デザインがシンプルで、リビングや洋室にも自然に置けるよう、木目調やナチュラルカラーの素材が多く使われています。

仏壇の各名称をご紹介

仏器

仏器とは、ご飯や水などをお供えするための器です。仏教では、食べ物や飲み物を仏様に捧げることを「供養」といい、命への感謝や祈りの気持ちを表す意味があります。

華鉢（けびょう）

華鉢とは、一般的な花を挿す花瓶とは異なり、桜（しきみ）という植物の葉を一对でお供えするための仏具です。主に浄土真宗で用いられ、ご本尊の前に置かれます。

輪灯

輪灯（りんとう）は、お仏壇の中を明るく照らすための仏具です。最近ではお仏壇の飾りから輪灯を省略してある場合も多くなりましたが、輪灯が飾られているお仏壇はやはり華やかで立派な印象を受けます。この輪灯にも宗派によって正式な種類のものがあり、大谷派と本願寺派でも使用する種類が異なっています。真宗大谷派の輪灯で特に独特なのが法要時の飾り方です。大谷派では法要などの際に輪灯の上部へ「瓔珞（ようらく）」とよばれる装飾を取りつけてお仏壇の中へ飾ります。

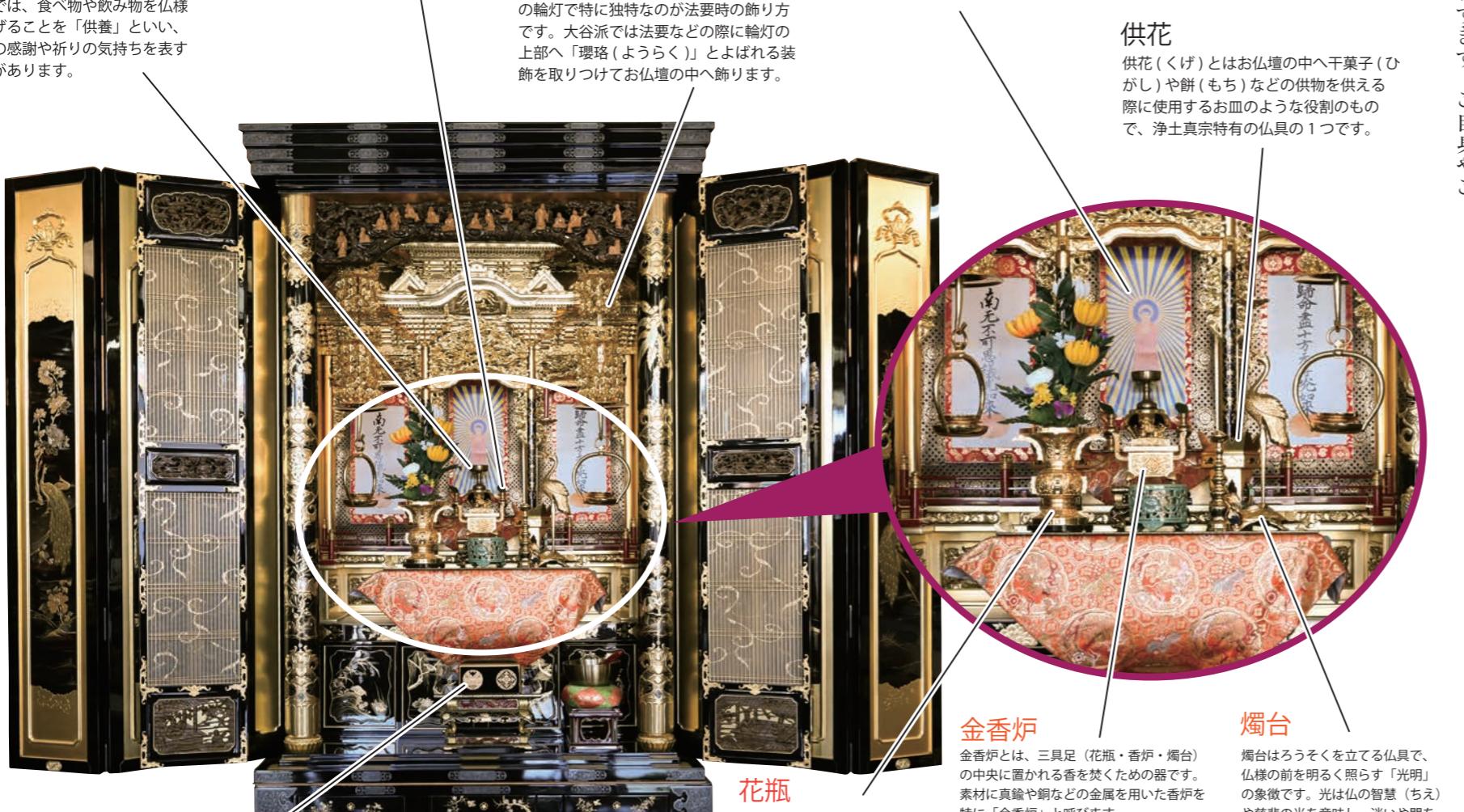
ご本尊様

真宗大谷派（東）におけるご本尊は「阿弥陀如来」です。木像の場合は頭光の付いた立像（東立弥陀）、掛軸の場合は上辺に六本の後光が差した立像をお祀りします。脇侍（わきじ）は、ご本尊様の両脇に、向かって左に「九字名号」、右に「十字名号」の掛軸をお祀りします。お寺によっては、左に「蓮如聖人」、右に「親鸞聖人」を祀る場合もあり、ご住職に確認することをおすすめします。

なお、宗派によってご本尊は異なります。たとえば、曹洞宗では「釈迦如来」、真言宗では「大日如来」、日蓮宗では「題目（南無妙法蓮華経）」をお祀りするなど、それぞれの教えに基づいたご本尊が安置されます。ご自宅で仏壇を新しく設ける際は、菩提寺やご住職に相談し、宗派に合わせてお祀りの形を整えると安心です。

供花

供花（くげ）とはお仏壇の中へ干菓子（ひがし）や餅（もち）などの供物を供える際に使用するお皿のような役割のもので、浄土真宗特有の仏具の1つです。



和讃箱

和讃箱（わさんばこ）とは、浄土真宗で使われる仏具で、仏の教えや功德をたたえる歌である「和讃（わさん）」の経本を入れておくための箱です。お仏壇の下段に置かれる「和讃卓（わさんじょく）」の上に設置され、毎日の勤行や法要で使われます。



モダン仏壇について

住宅の洋室化や核家族化が進み、従来の大型仏壇を置くスペースが減ったことから、インテリアになじむデザインや省スペース型のモダン仏壇が支持を集めています。宗派を問わず自由に祀れる点も人気の理由です。

打敷3パターン



▲年忌法要やお正月、お彼岸、お盆など

▲亡くなられた日から四十九日までの間など

▲普段の生活では何もつけずに過ごす

打敷について

打敷は、基本的に毎日使用するものではなく、年忌法要やお正月、春秋のお彼岸やお盆などの特別な行事の際に使用します。主に夏用と冬用といつた形で季節別に作られているため（素材やデザインが異なる）、季節に合わせて使い分けるのが正式な使い方です。

また、お悔みがあつた際には、忌中（四十九日目）の期間中は打敷を裏返すなどして白い状態でお飾りする慣習があります。